

媒体資料 / 広告料金

雑誌名	別冊つり人『Carp Fishing』No.7
予価	1470円
発売日	2011年3月上旬(年2回3月、9月発行)
発行部数	5万部
体裁	A4変型判(タテ285mm×ヨコ210mm)、130ページ(予定)
広告申込締切日	2011年2月7日(月)
原稿入校締切日	2011年2月14日(月)

[広告料金]

掲載面	頁	料 金	掲載面	頁	料 金
表4カラー	1	660,000円	1色	1	260,000円
表3カラー	1	510,000円	1色	1/2(ヨコ)	150,000円
表2見開きカラー	2	1,060,000円	1色	1/3(タテ)	110,000円
カラー	1	460,000円	1色	1/4(ヨコ)	85,000円
カラー	1/2(タテ・ヨコ)	250,000円	1色	1/8(ヨコ)	50,000円
カラー	1/3(タテ)	190,000円			
カラー	1/4(ヨコ)	150,000円			

※ 上記料金には消費税は含まれておりません。
 ※ 上記料金は完全データ入稿の料金で、小社版下製作の場合は別途実費を申し受けます。
 ※ 入稿スタイルはデータにてお願いいたします(データ以外入稿の場合はお問い合わせください)

[広告サイズ]

表4	ヨコ 210mm × タテ 265mm (変型)
断裁1ページ	ヨコ 210mm × タテ 285mm
タテ 1/2 ページ (カラーのみ)	ヨコ 84mm × タテ 236mm
ヨコ 1/2 ページ	ヨコ 172mm × タテ 115mm
タテ 1/3 ページ	ヨコ 55mm × タテ 236mm
ヨコ 1/4 ページ	ヨコ 172mm × タテ 54mm
ヨコ 1/8 ページ	ヨコ 84mm × タテ 54mm

株式会社 釣り人社

〒101-8408 東京都千代田区神田神保町1-30-13 営業部 TEL03-3294-0781 FAX03-3294-0783 Mail = koukoku@tsuribito.co.jp
 大阪出張所 〒563-0043 大阪府池田市神田1-24-3-206 TEL090-3233-6802 Mail=okamura@tsuribito.co.jp

コイ釣りNEWスタイルマガジン

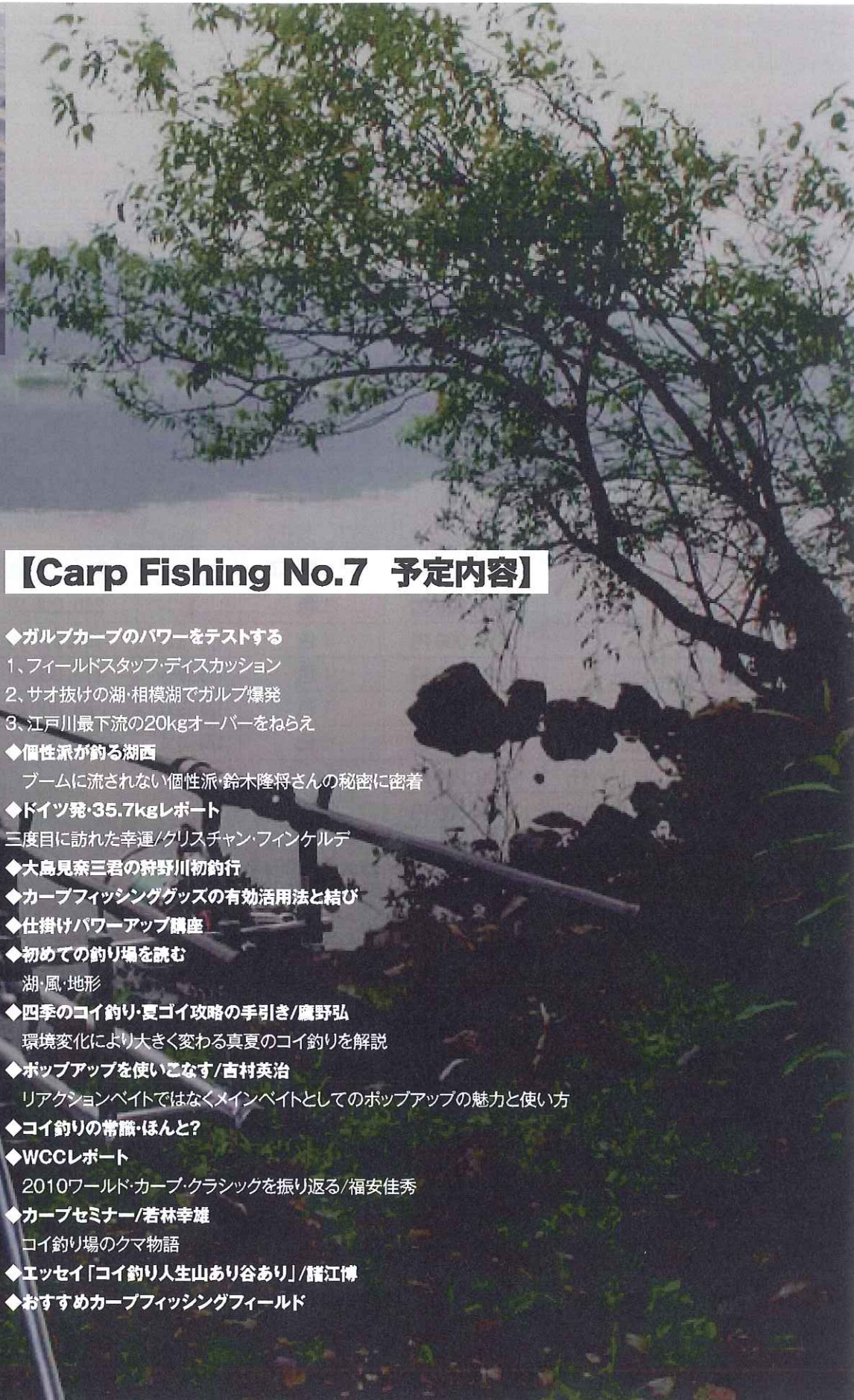
Carp Fishing

広告ご出稿のお願い

3月上旬発売

別冊つり人『Carp Fishing』No.7

TSURIBITO-SHA, INC.



コイ釣りNEWスタイルマガジン

Carp Fishing

広告ご出稿のお願い

我が国では長らく、「釣りはフナに始まりフナに終る」といわれてきましたが、高度経済成長に伴う都市化と河川改修工事により、フナは身近な場所から姿を消しました。しかし、コイは身近な場所にいます。多摩川、江戸川、荒川、淀川といった都市河川でも、コイ釣りは楽しめます。磯釣りや沖釣り、ヘラブナ釣りのように釣行費用もかかりません。それにも関わらず、コイ釣りが若い世代に受け入れられなかったのは、方向性の相違であると認めざるを得ません。欧米人たちが熱中している姿、ワールドカップの模様、全く新しいポイリーというルアーフィッシング的スタイルを提唱することによって、若い世代に受け入れられるようになると確信しております。

ポイリー釣法が普及すれば、サオやリールだけでなく、サオ掛けやランディングネット、バイトアラーム(センサー)など、さまざまな専用タックルの需要が生まれます。業界の活性化にもつながるはずです。

広告効果は絶大であると思われまますので、ぜひとも広告のご出稿をご検討くださいますようお願い申し上げます。

【Carp Fishing No.7 予定内容】

◆ガルブカーブのパワーをテストする

- 1、フィールドスタッフ・デイスカッション
- 2、サオ抜けの湖・相模湖でガルブ爆発
- 3、江戸川最下流の20kgオーバーをねらえ

◆個性派が釣る湖西

ブームに流されない個性派・鈴木隆将さんの秘密に密着

◆ドイツ発・35.7kgレポート

三度目に訪れた幸運/クリスチャン・フィンケルデ

◆大島見奈三君の狩野川初釣り行

◆カーブフィッシンググッズの有効活用法と結び

◆仕掛けパワーアップ講座

◆初めての釣り場を読む

湖・風・地形

◆四季のコイ釣り・夏コイ攻略の手引き/魔野弘

環境変化により大きく変わる真夏のコイ釣りを解説

◆ポップアップを使いこなす/古村英治

リアクションベイトではなくメインベイトとしてのポップアップの魅力と使い方

◆コイ釣りの常識・ほんと?

◆WCCレポート

2010ワールド・カーブ・クラシックを振り返る/福安佳秀

◆カーブセミナー/若林幸雄

コイ釣り場のクマ物語

◆エッセイ「コイ釣り人生山あり谷あり」/藤江博

◆おすすめカーブフィッシングフィールド